

令和5年まちづくり懇談会会議録

開催日時	令和5年1月21日（土）18:00 ～ 18:56
会 場	観光情報センターぽっぽ
自治会名	本町第1自治会、本町第2自治会、本町アカシア自治会、本町団地自治会
出席者	<p>【町側】 大野町長、田中副町長、久保田教育長、柴田総務部長、藤沢保健福祉部長、水谷産業建設部長、片山教育部長、渡辺町立病院事務長、樋爪企画課長、村岡企画課主幹 10人</p> <p>【自治会側】 8人（男性7人、女性1人）</p>

《顛末内容》

主 な 内 容	
開 会	18:00～ 樋爪企画課長
自治会長挨拶	<p>18:00～ 本町第1自治会 自治会長 皆さん、お晩でございます。 本日は、お休みのところ、町長さんをはじめ町職員の方々にお越しいただきましてありがとうございます。今日はよろしく願いいたします。</p>
町長挨拶	<p>18:02～ 大野町長 皆様、お晩でございます。 今日はたくさん雪が降りました。もう少ししたら晴れると思いますので、体に支障のない範囲で雪かきしていただければと思います。 今日の懇談会は、コロナ禍の中で、ゆっくり皆様方とのお話しする時間が取れないということがありますけれども、その中において町の難しい行政運営にご協力いただいておりますけれども、この機会ですので思っていることがありましたらどんどんご意見をいただいて、町政に反映させていきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。</p>
職員紹介	18:03～ 樋爪企画課長
資料説明	<p>18:05～ 渡辺町立病院事務長 ・令和5年度三石国保病院の診療体制の変更について</p>
質疑	18:07～ なし
懇談希望テーマ 自治会員A	<p>18:08～ ①空き店舗について（静宝通りの店舗） 空き店舗については、町長さんも学校を卒業した後、よく静内にきていたと思います。その頃からやっているお店も辞めていなくなっている人もいますが、お客さんからどうかしてほしいという声も出ています。元の●●さんというお店で、元は●●さんがやっていたが、今は息子さんしかいないようで、本人に聞いたら、もう所有していないのでわからないということでした。その後誰のものか聞いたがはっきりしない。住宅の内壁や玄関の窓も割れ</p>

<p>藤沢保健福祉部長</p>	<p>て崩れそうな状態になっている。その横にあった●●●●●というキャバレーのシャッターも風が吹いた時に壊れてしまって、私たちの班でコンパネを使って修理した。人の家なので勝手に触ることができない。できれば、町で持ち主を調べていただき、どうにかしてほしいと思っている。そこは1件だけでなく隣も窓ガラスが割れて猫が出入りして通っても恥ずかしいところがある。私たちが触ることができないため、何とかしてほしいと思っている。</p> <p>空き店舗というよりは空き家対策についてですので私から説明します。</p> <p>元の●●さんのところを含めて新ひだか町でも空き家が多くなってきています。新築の家は建てても古い家を壊さずそのままになっている場合や相続の問題があつて壊せないなど、いろいろな問題があつて空き家が増えている状況です。まだ住める状態のものでもご遺族の方が売らないということもあるので、これからも空き家は少しずつ増えていくと思っています。</p> <p>町では、空き家の実態調査に基づいて計画を作っています。計画の中で所有者を特定し、その所有者に対して文書で通知をしています。お金のことやいろいろな諸事情から空き家の整理をしていただけない状況です。今後につきましては、現計画が令和5年度で終了しますので、新たな計画を立てるために、令和5年度中に再度調査をさせていただきます。その調査に基づいて対応させていただこうと思っています。空き家を壊していただくにも時間がかかるため、まず、最初に所有者に文書で通知して、その後も対応していただけない場合は、指導、勧告という順番で対応することになります。それでも対応していただけない場合は、町で特定空き家として特定し、最終的には強制代執行と言ひまして、危険であれば町で壊して所有者にお金を負担していただくという制度ですが、時間やお金がかかるため、できる限り所有者に説明をすることで今後もやっていきたいと思っています。危険なところは他にもありますので、令和5年中に再度所有者に通知していきたいと思うのでご理解いただきたいと思ひます。危険であれば我々も監視させていただき、被害が出ないように対応させていただきたい。町が壊すのは難しい状況になっておりますので、法律が変わることに期待していますが、町でパトロールしながら危険がないように対応させていただきたいと思ひますのでご理解いただきたいと思ひます。</p>
<p>自治会員A</p>	<p>町内に飲み屋さんがたくさんあるが、以前は住んでいる人が多かったがほとんどの人が通いになっている。夜になったら空き家になっているところが多いので火事にでもなったら大変だと思う。以前は旅館等もあつて昼間も人が多く通っていたが、今なら通る人がなく寂しくなっている。</p>
<p>大野町長</p>	<p>私たちが若い頃はよく行きました。おっしゃることはよく分かります。担当部長から説明があつたとおり全町的にも空き家は多くあり、2年程前にもやっていますが、調べ直して所有者に連絡取つてしっかり対応していただくように所有者の方をお願いしていきたいと思ひます。危険な状態であれば役場に連絡をいただければ見させていただくことにしますのでご理解ください。</p>

自治会員 A	<p>夜になったら文化通りから静宝通り、中通りにくる人が多い。空き家になっていて壊れているのを見ていたらかわいそうな気持ちである。</p>
自治会員 A	<p>②下水について（雨水排水からの悪臭）</p> <p>下水道のことですが、静宝通りに映画館ができた時に道路が出来て、その後すぐに住宅が建ったので、排水を作るのが住宅の建った後だった。そのため、排水より低い住宅がかなりある。道路側溝に生活排水を流しているところもあると思う。夏場になると側溝からものすごくくさい臭いがするため、町で年2回程度汲み取って清掃してくれている。できれば、暖くなる前にもう1回くらいやってほしいと思っている。その時に臭いを確認してほしい。</p>
水谷産業建設部長	<p>異臭の原因と思われるものは、雑排水が道路側溝上に接続されて流されていると思われ、会長のおっしゃるとおりだと思います。その異臭対策として現在行っているのは、年に数回、道路側溝内の清掃を行っています。ここ最近は、コロナで夏まつりを控えています。夏まつり前やイベントの際に必ず事前に清掃している状況です。</p> <p>現状の確認については、すでに担当の建設課で夏場の暑い時に現場を見て異臭を確認しています。生活雑排水については、本来下水道に接続しなければならない区域になっていますので、接続してもらうことが大切になります。上下水道課では、下水道の未接続の対象者に改善を促す依頼文書を年2回程度通知しています。また、適宜訪問等をして説明を行って、下水道の接続についてお願いしています。地道なPR活動になりますが、こういった活動をすることで接続してもらっている方もおりますので、通知を含めて町広報やフェイスブックなどを活用しながらPRを強化し、快適な生活環境に実現に向けて取り組んで参りたいと思いますのでご理解願います。</p>
自治会員 A	<p>③古川の件について（増水時の対策）</p> <p>古川の件ですが、私たちの住んでいる近くにあって高校の方から流れている真沼津川ですが、だいぶ前から目名川の方に流れるようになった。柏台の下の川もまっすぐに流れるようになって水の量も少なくなってよかったと思っている。神森から町の方へ全部の水が古川に入るようになっている。高校前の藤沢組さんのところや消防の横の川、幼稚園の裏を通してあさひの下の方を通して全部古川へ流れ込んでいる。私の記憶では、小さい頃は古川の水の量も多くてきれいで泳いでいたが、今は泳げない。藤沢組さんから農協付近は土砂上げや草刈りを年2回程実施してくれているが、3.4年前に水が出た時は、あふれて1メートルくらいの水が溜まって、道営住宅の1階の方が半年以上住めなかった。以前は駅前から高校までの道路は家がなく牧草地や池だったため、水が出るのは今も続いている。住宅が建って工事が難しいと思うが、土砂や柳の木を切って流れやすくしてもらいたい。</p> <p>10年程前から海岸線が非常に近くなった。潮の満ち引きで真沼津川も30センチ</p>

水谷産業建設部長	<p>ちくらい水位が変わる。古川の魚が満潮時に上がって干潮時には戻れなくなっているため、処理場のところで何とかならないかと思っている。</p> <p>古川や旧真沼津川の件ですが、古川については北海道が管理している河川で、旧真沼津川は町が管理している河川になります。いずれの河川についても、土砂や雑草除去などは定期的実施しています。</p> <p>水位が上がる件については、古川は全体的に平地で市街地から河口に向かって流れています。低地で勾配が緩やかですから、潮の満ち引きに左右されたり、古川の河口が静内川の河口と合流する形なので、静内川の水位や海の潮位が上がった時に古川の流れが堰き止められることになってしまいます。このことから、道では河口側に設置した排水機場で強制的に河川の水を排水するようにはしております、冠水被害が出ないようにしています。</p> <p>平成30年の台風24号では、時間雨量が19.5ミリのものすごい雨が降りました。平成28年8月の台風9号では記録的な数値で時間雨量が53.5ミリ、平成26年8月では時間雨量31.5ミリでゲリラ豪雨と言われる雨が降っています。こういった雨のなると古川の排水機場の能力を超える水が古川に流れ込んできます。排水機場には3台の機械がありますが、フル稼働して毎秒7トン程度は排出できますが、通常の降雨など流れが悪い時には排水できますが、時間雨量で30ミリや50ミリの雨が降ると排水機場の能力を超えて静宝通りが冠水したりしています。原因は古川の水位が下がらないため、雨水や道路側溝の排水が古川に流れますが、古川の水位が上がることによって流れなくなって冠水被害が出てきます。そういうところを少しでも改善するため、先ほど言ったとおり、河川の流下能力を向上や維持をするための掘削や雑草除去を古川も旧真沼津川も定期的実施しています。そのほか、古川に排水機場が運転する水位をある程度決めていましたが、近年の異常気象による排水対策として規定より少し早めに余裕を持って動かすようにしています。いろいろな形で対応していますが、ゲリラ雨には対応できていないのが現状です。そういった現状も北海道にお伝えしてポンプ能力などの要望を上げていますが、ポンプを改修するとなるとかなりの経費が掛かるため予算のこともあり難しいようですが、引き続きポンプ能力や古川の流下能力を改善する要望を進めて参りますのでご理解願います。</p>
自治会員 A	<p>静内産業さんのお店の付近は土管やコンクリートを作る仕事場だった。だから非常に低くて、水が出ると上がってきてしまうのが現状です。4.5年前にもあふれそうになった時にも土嚢を積んでくれました。終わった後撤去したので、海岸町の橋のところまでずっと土嚢を積まなくてもいい状態にしてほしい。</p>
水谷産業建設部長	<p>排水が追い付かない場合は、河川管理者である室蘭建設管理部で土嚢を置いたり、応急的に砂利で土手を作るなどの対応をしています。先日も土現さんに確認しましたが、そういった対応は引き続き実施していくというお話しは聞いています。土嚢を置いたままにできないかということですが、河川と道路の間</p>

自治会員 A	<p>が狭いため町道に置くことになり道路を塞ぐことになるので、水位が落ち着いた際には撤去させていただいて、そういった事態の際にはまた置くことで考えていますのでご理解願います。</p>
水谷産業建設部長	<p>山手町で川幅を拡げる工事を実施している。1年に何メートルしか進まないのが現状です。墓地まで広げると聞いているが何十年もかかると思う。昨年も山手小学校のT字路のところの土砂がそのままになっている。水があふれないように土砂上げや草刈りを実施してほしい。あふれるとそこの川に入ってしまう。それと国道の元のミヤウチのところは、橋の下に水道管のような2本のパイプがある。それに木が引っかからないように土砂を取り除いてほしい。あふれたら御幸町に水が入り、古川に入って本町にきてしまう。仲川病院のところも非常に低いため水びたしになる。役場の裏から仲川さんまでの道路も一段と低い。昔は田んぼだった。</p>
自治会員 A	<p>真沼津川の改修はなかなか進んでいないのが現状です。計画では、進捗を高めるために護岸工を完成させながら進めていたところを護岸の改修を先送りして掘削を進めて川幅を改修して進捗度を上げています。なかなか進まないのは、真沼津川を横断している町道の橋梁の拡幅や延長を拡げて架け替えなければならぬため、事業費がかかり進捗に影響しています。現在の予定では、柏台まで令和9年度を目標に事業を進めています。</p> <p>去年は大雨の際に何度も真沼津川に警報が出ましたが、改修事業に合わせて去年から土砂除去も同時に行っています。既存の河川断面も流下能力を確保してあふれることがないように進めていただいております。</p> <p>先ほど真沼津川が古川に入るとおっしゃっていましたが、昔はそのような状況でしたが、静内川の河川改修する際に静内川流系の改修計画で古川と真沼津川の改修を行っていますが、真沼津川については、単独河川として古川に流入させないでそのまま海に流す河川になっています。町としても真沼津川の改修の進捗を上げる要望もしておりますし、流下能力を確保するための河川の土砂や草の除去などについても去年から改めて強く要望しておりますし、新年度についても改修事業と合わせて土砂除去する話しを聞いていますのでご理解いただきたいと思っております。</p>
柴田総務部長	<p>④ 駅後の利用について</p> <p>駅の利用については、町の外側で大きな店ができて、御幸通りも個人的なお店も辞めてしまう状況で、昔のような活気がなくなってしまっている。町の中でも人が集まるようなことができないものかと思っている。駅の辺りも新冠町の道の駅のようなものができたらいいのではないかと思っている。新聞では高校生の方からアイデア出してもらっているようだが、もう少し充実することできないか。今は町の中が殺風景になってしまっているの、何かいい方法がないかと思っている。</p>

	<p>駅の利用と町中の寂れた状況についてお話しがありましたけれども、冒頭に空き店舗のお話もありましたが、町としましては店舗として使える物件については、できれば店舗を手放したい方と新たに事業を始めたい方を何とか結びつけてお店として復活するような流れを作りたいと思っております。数年かけて商工会と後押しする事業を進めておりまして、少しずつですが空き店舗でお店を開始したところも少しずつ見えてきています。まだたくさんの空き店舗もありますので、今後さらにそういう流れを作って、少しでも町に賑わいを戻すような取り組みをしていきたいと思っております。</p> <p>その中で、この観光情報センターぽっぽは町の公共施設ですが、おそば屋さんから駅舎の部分はJR北海道さんの所有で区分所有しています。現状としましては、JR北海道さんの所有部分を町で所有する準備をしております。手続きを進めていますが、それが完了した状況で内部を整備したいと考えています。大きくは2つありますが、1つは純粋にバスのターミナル、待合場所としての機能を充実させたいと思っております。もう少し広い待合スペースにイスやテーブルを充実させて皆さんが快適にバスを待っていただけるような状況を作って参りたいと思っております。2つ目はここに売店がありますが、町の特産品を売る場所として売場を拡げて販売場所の魅力の向上を図りたいと思っております。理想としては、この町に訪れる方が誰もが立ち寄ってお土産を買っていくような場所にしていきたいと思っておりますが、そういうイメージを持ってこれから整備にかかるべく設計の作業に入っております。新年度に入りましたら工事にかかりたいと考えております。駅としては2つのポイントで整備していきたいと考えています。</p>
<p>意見交換 自治会員A ・静内川の柳の木 について</p>	<p>18:49～</p> <p>昨年大雨で水害になった静内川について、柳の木を処理して川の流れを良くしてほしいと皆さんが言っています。</p>
<p>水谷産業建設部長</p>	<p>昨年の夏場の雨で避難指示を出しました。原因の1つとして中洲の土砂や木が繁茂していることがあり、土砂除去について昨年町からも強く要望しています。町長も直接北海道に伺って、ドローンで空撮した災害時の状況や何十年前の中洲の土砂がない映像と比較しながら中洲の状態を理解していただくようなものを見せて要望しています。要望した結果、河川管理者である室蘭建設管理部で令和5年度からまず中洲の木の伐採を始めることやその後土砂除去をすることで進めていきたいと聞いています。</p>
<p>自治会員A</p>	<p>パークゴルフ場にも水が上がってしまって、しばらくの間はできないと言っている。</p>
<p>水谷産業建設部長</p>	<p>昨年はパークゴルフ場も被災しましたので災害復旧事業を活用して復旧する予定で、災害査定を受けて認められて復旧することになっています。3月頃には工事を発注して、1日でも早く利用できるよう復旧を目指していきたいと考えて</p>

	<p>います。工事中は使用制限をすることとなりますが、一部利用可能なコースがあればそれらを利用できるよう検討していますのでご理解願います。</p>
閉会挨拶	<p>18:53～ 大野町長</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>空き店舗や古川などのお話し、静内川の樫の木のお話しは全て私も心配しているところです。特に古川の件については、計測機が付いていてリアルタイムでどれくらい上がったかきちんと監視されています。システムでこの値にきたらポンプを回すということが決まっています。しかし、雨が多くなると間に合わないことが今後も起きると思いますが、従前よりはかなり良くなった状況で管理されています。真沼津川も川の中の土砂の除去も全部やるような動きになっておりますので、そうなれば町の中の川の水が海にスムーズに流れるようになります。ただし、静内産業さんの裏が一番低いので、水位が上がらないように常時監視機能が働いています。上がりそうになったらすぐさま砂利や土嚢を積む体制を作っていますので、ある程度の雨であれば大丈夫だと思います。以前より安心できるような状態になってきておりますのでご理解していただきたいと思います。</p> <p>静内川の柳の木については、間違いなく木は無くなると思います。とりあえず木だけは切りましょうということで進んでいますけれども、その後の土砂については頭が痛いです。砂利として利用できるのであれば砂利業者に使ってもらいたいです。土の量が多ければ取った土をどこに持っていくかという悩みも出てきます。私も子どもの頃は投げ釣りができましたが、今は柳の木にぶつかって釣りができない状態になっています。一刻も早くやっていただけるようお願いしてきました。皆さんから見ると遅いと言われるかもしれませんが、着実に進めていくと思いますのでご理解いただきたいと思います。</p> <p>今日は集まっただきましてありがとうございました。帰りは滑りますので気を付けてお帰りください。ありがとうございました。</p>
閉会	<p>18:56 終了</p>